

広 報

さいと



▲餅つき大会 (12月5日)

山田分校で行われた同校の『餅つき大会』。山田保育所の園児も参加し、きねでついた出来立ての餅をみんなでおいしく食べました。

特集

迎春 年頭のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。2015年も、皆さんとともに、素晴らしい1年にしていきましょう。

特集 迎春 年頭のあいさつ	・・・ P2
地域資源を活かした体験を提供する HAC (ハック) ツーリズムについて	・・・ P4
忘れていませんか？ 国民健康保険	・・・ P6

さいと市政ナビ	・・・ P 8
まちの話題	・・・ P10
みんなの広場	・・・ P12
インフォメーション	・・・ P14

市長のやっちゃんや通信	・・・ P19
滝一郎のちょっとみちくさ	・・・ P20

今回は、「ツリガネニンジン (トトキ)」をご紹介します



今月の題字
妻南小 6年
やまじ あみ
山路 愛海さん

1

2015 Vol.573
January

迎春

年頭のあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。

市民の皆さまにおかれましては、家族おそろいで健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて昨年は、地方の人口減少問題がクローズアップされ、現状から推計すると全国でほぼ半数の自治体となる

896の市町村が将来、消滅の可能性があると発表されました。

それを受けて、国においては人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本を維持していくために、内閣官房に「まち・ひと・しごと創生本部」が設置されました。

西都市は、消滅の可能性のある自治体にはなりませんでしたが、人口は減少傾向が続くと予想されております。

本市におきましては、市民の皆さまが将来に向かって夢や希望を持ち、安心して暮ら

すことができる地域づくりを進めるため、「西都創生」へ向け事業展開を図ってまいりました。本年も基幹産業である農業や商工業などの振興とともに、①救急医療や防災を中心とした『安全安心の地域づくり』②小中高連携や各地域づくり協議会を中心とした『人づくり』③農商工連携、6次産業化、観光振興を食に活かした『食創生都市の推進』

④企業誘致や地場産業の育成を中心とした『雇用の創出』の4つに関連する事業に積極的に取り組んでまいります。さらに本市が目指す「食創生都市」を実現するための食の発信基地として、また、観光客を本市に呼び込み、市内

各所へ案内するための施設として、物産販売施設やレストラン、観光案内施設を備えた『食の拠点』施設の整備を平成28年度開業へ向け取り組んでまいります。

この1年、『西都創生』へ向けて市民の皆さまとともに魅力と活力にあふれ、誰もが幸せを感じる事ができる『元氣な日本のふるさと「西都」』を目指し、積極的に取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解・ご協力をお願いし新年のごあいさつとさせていただきます。

平成27年 元旦
西都市長 橋田 和実



エンデューロ4時間耐久



九州高校野球県予選
妻高校野球部
50年ぶりの決勝進出



西都原このはなマラソン



市内関係団体と
宮大農学部による
ブルーベリーの植樹会

Graph Saito
2014年を振り返る



シンポジウム
「世界文化遺産としての
古墳を考える」



(有)有田牧畜産業食肉加工
施設の立地協定締結



思い出の妻線
廃線30周年イベント

【1月】

●西都原野球場電光掲示板の利用開始 ●第2回西都原エンデューロ4時間耐久開催 ●「知事とのふれあいフォーラム」開催

【2月】

●シンポジウム「世界文化遺産としての古墳を考える」開催 ●「球春みやざきベースボールゲームズ」開催

【3月】

●第9回西都原このはなマラソン開催

【4月】

●消防団長に日高雅信氏が就任 ●西都児湯医療センターに内科医の床島真紀先生が着任 ●九州高校野球県予選で妻高校が50年ぶりの決勝進出 ●任期満了に伴う西都市議会議員選挙の投票が行われ、新議員18人が決定 ●市内関係団体と宮大農学部によるブルーベリーの植樹会

【5月】

●(有)有田牧畜産業食肉加工施設の立地協定締結 ●食生活改善推進協議会が「食と農の絆コンクール」で最優秀賞受賞

【6月】

●日向国分寺仁王像ならびに関連石像物を市文化財に指定 ●口蹄疫復興シンボル牛の第2子「第2さいと号」を子牛競り市に出荷

【7月】

●任期満了に伴う市農業委員会委員選挙が行われ新委員が決定 ●西都児湯環境整備事務組合の新火葬場の起工式開催

【8月】

●平成遣欧少年使節団イタリア派遣

【9月】

●銀鏡の「白太鼓」と「伝統舞」を市無形文化財に指定 ●「HACツリーズ」普及大会シンポジウムの開催

【10月】

●黒木郁雄副市長が就任 ●13カ国の駐日大使夫妻が来市

【11月】

●西都古墳まつり開催 ●穂北神楽 ●尾八重神楽 ●観光協会が観光カレンダー作成 ●思い出の妻線廃線30周年イベント

【12月】

●衆議院議員総選挙 ●銀鏡神楽 ●宮崎県知事選挙

HACC ツーリズム

HAC(ハック)ツーリズムは、次の3つのツーリズムを融合させたものです。本市でしかできない新しい「癒し」のツーリズムを提唱し広げていくことで、障がいを持たれた方や高齢者の方も、楽しみを持てる社会づくりを目指します。

■担当課 商工観光課 43-3222

Health ツーリズム

自然資源と観光を融合させることで、身のリフレッシュを図り、健康増進を目指すツーリズム。健康者だけでなく、障がいを持たれた方や高齢者の方などにも、オリジナルな観光サービスを通じて「癒し」を感じていただきます。



Agri ツーリズム

緑豊かな西都の自然環境の中で文化、人々の交流を体験・体感して楽しむ滞在型の余暇活動。本市では平成16年からグリーン・ツーリズム活動に取り組んでおり、自然と人の関わりを通じて、地域の価値や大切さを伝えていきます。



Cycle ツーリズム

西都の自然環境を自転車を通じて体験・体感していただくことで、新しい発見や心身のリフレッシュを図り健康増進を目指すツーリズム。



実践者の声

私たちグリーン・ツーリズム研究会は、農業体験や、農家民泊体験などを通じて、西都の農業、文化、伝統などを来てくださったお客さまに広く伝えていきます。その中で大切なことは、人と人との交流だと感じています。今回、市が提唱するHACCツーリズムは健康、農業、サイクル(スポーツ)と、西都の環境を活かした、まさに理想のツーリズムだと思います。健康者の方だけではなく、障がいを持たれた方などともに楽しめる環境作りを目指して、さらに交流活動を盛んにし、地域の皆さんと一緒に元気になるよう活動していきたいと思っております。



県グリーン・ツーリズム研究会 会長 水本明男さん

九州グリーン・ツーリズム シンポジウム 2014 in 西都

12月3・4日、本市で『九州グリーン・ツーリズムシンポジウム2014』が開催されました。

これは九州各地でグリーン・ツーリズムに取り組んでいる自治体や民間団体がそれぞれの取り組み状況報告や意見交換などを目的に九州各地で毎年開催されているもので、県内での開催は初めてとなります。

3日は県内各地で分科会が行われ、参加者からは県内で実際に行われているグリーン・ツーリズムの農業体験や農家民泊などを体験しました。



本市で行われた分科会では、『HAC ツーリズム』についての紹介や講演が行われました。

JTBグループヘルスツーリズム研究所研究員の丹羽由実さんの講演では、「癒しや健康をテーマにしたプログラムは大変人気がある。『HAC ツーリズム』は西都市だけが提唱しているので、成功する可能性は非常に高い」と講演されました。



4日に行われた全体シンポジウムでは、県内の取り組み状況が報告されました。その後、行われた『食と大交流会』では『西都児湯鍋合戦』で提供された鍋料理や県内の食材を使った料理が振る舞われました。



ツーリズムとは

ツーリズムとは「観光・旅行」のことです。最近のツーリズムは観光地を巡るだけのものから、訪問先や滞在先で現地特有の文化に触れたり、住民と交流したりするなど、さまざまな経験や学習をするものが増えてきています。

環境学習などを行う『エコ・ツーリズム』や地質や地形について学ぶ『ジオ・ツーリズム』など多様なツーリズムが日本各地で行われています。

HAC ツーリズムとは

本市が提唱するHAC ツーリズムは、市内にある地域資源を活用して、「西都にしかない」「西都でしか体験できない」「オリジナルの観光スタイルを作り、交流人口を拡大させることで、新たな雇用の創出や地域の活性化を狙うものです。」

具体的な取り組み

ヘルスツーリズム

西都原には年間90万人以上の方が訪問されますが、その中には高齢者の方や、障がいを持たれた方などが多数含まれています。そこで、その方々に対する新しい観光サービスとして、福祉ケアメイクを起点にしたサービス開発を行っています。福祉ケアメイクではメイクをするだけでなく、マッサージを行いながら会話を楽しんだり、本市の特産品であるお茶などを楽しんで、心の底からリフレッシュをいただくとサービスを目指しています。



地域雇用創造協議会の実施したモニター事業では多数の方が高い満足度を示されており、事業化に向けた準備を進めています。

これからの展開

ヘルスツーリズムについては、新たに足こぎ車いすを活用した観光メニュー開発に着目しており、車いすを利用していても自分の力だけで散策ができることで心身のリフレッシュを図るサービス開発を目指しています。

アグリツーリズムについては、グリーン・ツーリズム受け入れ宿舎のバリアフリー化

アグリツーリズム

市グリーン・ツーリズム研究会では、農山村の生活文化や農業などを観光資源として活用し、教育旅行の受け入れなどに取り組んでいます。現在は海外の修学旅行生を継続的に受け入れるなど、着実に活動を重ねています。

そのような中、平成26年1月には、障がい者自転車競技団体のJPCF日本パラサイクリング連盟の合宿を受け入れ、農家民泊を体験していただきました。



障がい者の方を受け入れたのは初めてのことでしたが、選手の方々からは高い評価をいただき、今年も継続してキャンプが行われることになっていきます。

サイクルツーリズム

本市ではNPO法人と連携

の推進などを図ることで交流人口の拡大を目指していきます。

サイクルツーリズムについては自転車イベントの際に県内の特別支援学校の児童・生徒を招待して、スポーツに親しんでいただく事業に取り組み予定にしており、自転車为核心としてさまざまな取り組みを行う予定にしています。

これらの取り組みを一体的に推進することで、誰もが楽しめる西都市でしか体験できない、新しい「癒しのツーリズム」創生を目指していきます。



ご相談や
お問い合わせは…

◆課税、給付に関すること

健康管理課 国保係
43-0378 (直通)

◆納税に関すること

税務課 国保税収納係
32-1002 (直通)

納付書納付の方は、便利で
確実な口座振替への変更をお
勧めします。利用開始などの
手続きは取引のある金融機関

口座振替を
ご利用ください

別な事情で納付が困難な場合
には早めにご相談ください。
毎月第4日曜日9時～16時
に休日納税および相談を行っ
ています。平日都合の付かな
い方はご利用ください。

早めの納税相談を
お願いします

災害や盗難、病気などの特
定な事情で納付が困難な場合
には早めにご相談ください。
毎月第4日曜日9時～16時
に休日納税および相談を行っ
ています。平日都合の付かな
い方はご利用ください。

低所得者に対する保険税の
負担軽減の制度があります。
一定の所得以下の世帯につい
ては、均等割および平等割が
2割・5割・7割のいずれか
に軽減されます。
ただし、世帯内に税の申告
をしていない方がいる場合に
は、この軽減を受けることが
できません。必ず毎年の申告
をしてください。

正しく申告しましょう

▼滞納処分の状況

○差押え (単位: 件、千円)

年度	23年度		24年度		25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
不動産	13	6,448	6	1,818	3	920
債権	544	22,999	362	20,451	288	15,835
その他	28	16,954	34	10,748	17	5,411
計	585	46,401	402	33,017	308	22,166

○公売および充当処分 (単位: 件、千円)

年度	23年度		24年度		25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
預貯金	462	19,848	306	12,536	235	10,042
給与	38	1,824	89	2,863	60	1,733
その他	50	1,799	35	2,017	42	2,809
計	550	23,471	430	17,416	337	14,584

○インターネット公売 (単位: 人、件、円)
※数値は保険税滞納処分と市税滞納処分を併せたもの

年度	23年度		24年度		25年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
出品数	107		29		14	
入札参加 申込	1,400 763		986 672		221 139	
最低見積額計	96,900		92,700		673,000	
落札 数	101		26		14	
金額計	432,329		435,410		1,427,711	
公売代金納付額	432,329		384,410		1,321,712	
滞納処分費など	16,744		17,104		59,670	
税充当額	415,585		367,306		1,262,042	

送付しない場合には、督促状を
納付期限内に保険税を納付
されない場合には、督促状を
送付します。

納付されていない
方に対しては

利用ください。

「コンビニ」などの
納付ができます

で行ってください。また、指
定口座の残高にもご注意ください。

貯金や給与、生命保険、自動
滞納処分される財産は、預
貯金や給与、生命保険、自動

滞納処分(差押)を
行います

滞納者に対しては、督促状
を発送するとともに、訪問や
電話、文書などで催告を行
います。再三の催告に
自主的に納税されない方
は、やむを得ず滞納処分を
行います。

地方税法の規定により、督
促状発送後10日を経過すると
滞納処分の対象となります。
督促状を受け取られた場合は、
早めの納税をお願いします。

車、不動産などです。自宅な
どの搜索を行う場合もありま
す。滞納処分の対象となつた
物品などは公売により換価
し、滞納税に充当します。

原則として全額納付しな
ければ通常の保険証には戻り
ません。納付期限内に必ず納
付しましょう。

短期保険証や被保険者
資格証明書を交付します

納付期限内に保険税が完納
されない場合、有効期限の短
い短期保険証や医療費がいつ
たん全額自己負担となる被保
険者資格証明書を交付する場
合があります。

また本市では、インター
ネット公売を実施し、その公
売代金を滞納税に充当してい
ます。インターネット公売に
つきましては、市ホームページ
(<http://www.city.saito.niyazaki.jp>) をご覧ください。

平成25年度は合計337
件・1458万5千円が公売
や充当処分滞納されていた
保険税にあてられました。

公平にし、適正な課税となる
よう「正しく申告すること」
も重要です。

国民健康保険

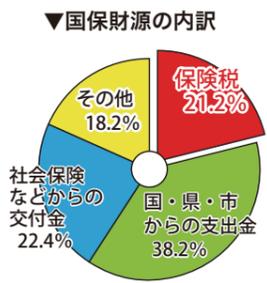
～期限内の納付をお願いします～

忘れていませんか？



国民健康保険税は皆さんの医療費を支える
大切な財源です

保険税の滞納が増えると、国民健康保険の
運営が厳しくなり、十分に医療費を負担するこ
とができなくなります。



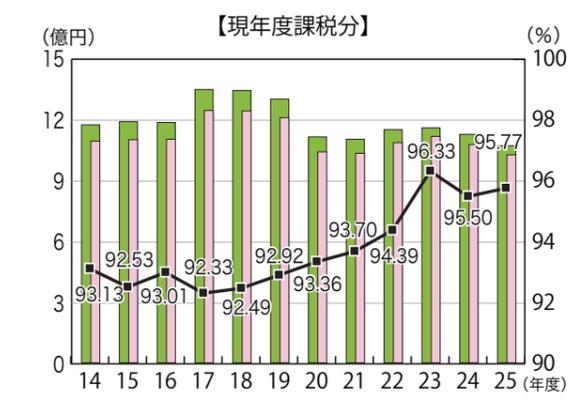
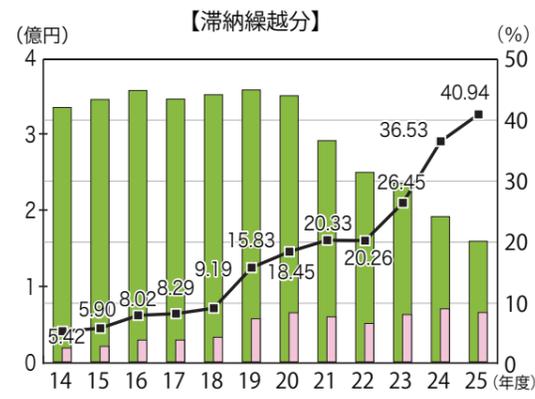
西都市の
国民健康保険の状況

本市の平成26年11月末現在
の国保加入者数は6128世
帯、1万1342人。市全体
の約35%の方が加入してい
ます。
皆さんに納めていただいた
保険税は、国保財源の約5分
の1を占めています。

保険税の負担を
減らすために

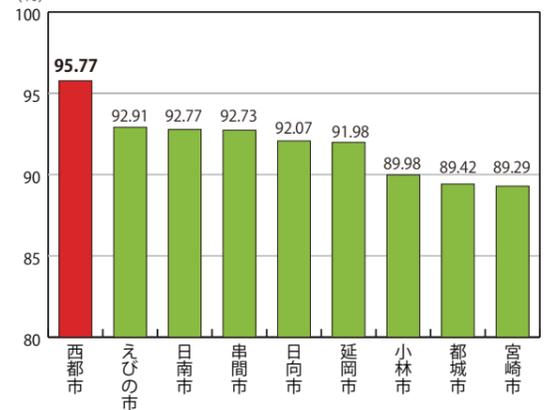
保険税は、医療費や所得の
増減により税額や税率が大き
く変わります。医療費が増え
れば、それに応じて税額も増
えることとなります。また国
保の財源が不足すると、最終
的には皆さんの保険税で補っ
ていくこととなります。
このため、保険税の負担を

▼国民健康保険税の収納状況の推移



減らすためには9月号で掲載
したとおり「医療費を抑える
こと」、そして「保険税の滞
納額を少なくすること」が重
要になります。また税負担を

▼県内9市の収納率の状況 (平成25年度速報値)



これは、納税義務者である
市民の皆さんのご理解とご協
力による成果です。

保険税の滞納額は全国的に
年々増加していますが、本市
における保険税の現年課税分
の収納率は平成25年度には、
95.77%となりました。また
滞納繰越分の収納率は年々上
昇し、40.94%となりました。
(※退職者医療制度分を除く一般分)

重要です。

姉妹都市

『西海大鍋まつり』
本市からも参加

姉妹都市の長崎県西海市で『第5回西海大鍋まつり』が11月30日に開催され、本市からも市生活改善推進員や商工関係者などが参加しました。本市からの参加は今回で4回目。今回は市生活改善推進員さんのオリジナル『さいと古墳』や『古墳』や『まが玉』の形に切った野菜



を入れたヘルシー鍋)で参加しました。また、カレーピーマンやゆず製の農産物や加工品などの販売も行い、本市の地場産品や観光をPRしました。

■担当課 総務課
Tel 0983・43・1112

観光PR

アルディージャのホームで西都をPR

埼玉県さいたま市の『NACK5スタジアム大宮』で11月22日、『西都デー』を開催しました。これは市の観光や特産品のPRを行うことを目的に、本市でキャンプを行っているJリーグの『大宮アルディージャ』のホーム地で毎年行っているものです。



会場では本市とさいたま市の少年サッカーチームの交流試合や本市の農産物・地場産品の抽選による配布、観光ボスターの展示などを実施。試合前には、同チームと対戦する『柏レイソル』へ花束と焼酎を贈呈しました。

■担当課 スポーツ振興課
Tel 0983・43・3478

交通安全

交通安全を呼びかける啓発活動
年末年始の交通安全を呼びかける啓発活動

交通安全を呼びかける『旗々パレード』が12月1日、都於郡地区で行われました。これは年末年始の交通事故などを防ぐため、毎年この時期に結成されるもの。発隊式には西都警察署や関係機関、民間団体などが出席しました。式後はパトカー、青パトなどによる巡回活動や街頭啓発活動が行われました。



これは年末年始の交通事故をなくそうと毎年行われているもので、

交通安全を呼びかける『旗々パレード』

『旗々パレード』が12月1日、都於郡地区で行われました。



宮崎県警の職員の方々が訪れ、市長に表彰状を手渡ししました。

交通安全を呼びかける『旗々パレード』が12月1日、都於郡地区で行われました。これは年末年始の交通事故などを防ぐため、毎年この時期に結成されるもの。発隊式には西都警察署や関係機関、民間団体などが出席しました。式後はパトカー、青パトなどによる巡回活動や街頭啓発活動が行われました。

■担当課 生活環境課
Tel 0983・43・3485

地域

地域づくり協議会の事例発表や講演を実施
『西都市地域づくり講演会』を開催

『西都市地域づくり講演会』を11月28日、市文化ホールで開催しました。この講演会は、市民の方に地域づくりの必要性や意義について理解を深めてもらうことや、地域づくりの原点に立ち返り地域の将来像をしっかりと捉えてもらうことを目的としています。

会場には約150人が来場。2つの地域づくり協議会の事例発表、木藤亮太氏による講演が行われました。また、会場のロビーでは市内に7つある各地域づくり協議会の取り組みなどを紹介するパネル展も行われました。

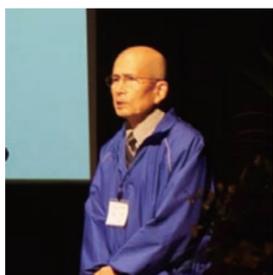


■事例発表



妻北地域づくり協議会 光井 事務局長

○妻北地域づくり協議会 「安全安心で住みよい地域づくり」と題し、ウォークラリーで記紀の道を説明する小学生の活動などについて発表されました。



妻南地域づくり協議会 外山 事務局長

○妻南地域づくり協議会 「互いに支えあう地域づくり」と題し、清掃活動の参加者が増えたことやイベント時に健康講座を行ったことなどについて発表されました。

■講演



スミタミツナリ 亮太 氏
ミナトナ 亮太 氏
テナト 亮太 氏
日南サポ 木藤 亮太 氏

講演では、講師の木藤亮太氏が「人が動き、人がつくるものがホンモノのまちだ！〜日南市油津のまちづくりの現場から〜」と題して講演されました。

今までの取り組みとして、みんなが参加できるイベントを開催し、同じ考えを持つ仲間と「株式会社油津応援団」を結成し、活動を継続している事例を紹介されました。また、コミュニケーションを通じて、お互いが得をするような仕組みをつくるなど、大人から子どもまでの人づくりについて話されました。

地域づくりに共通する部分も多く、参加者も熱心に聞き入っていました。
■担当課 市民協働推進課
Tel 0983・32・1005

人権啓発

人権週間にあわせ
啓発活動を実施

人権尊重の意識を高めることを目的に、毎年12月4〜10日は「人権週間」に定められています。期間中、本市でも市民の方々を対象にさまざまな活動を行いました。

- 特設人権相談所の開設
- 庁舎や事業所などでのぼり旗の掲出
- 市内小・中学生作品による人権啓発ポスター展
- ポスター展入賞者表彰式
- 人権擁護委員と一日人権擁護委員による街頭啓発活動

■担当課 市民協働推進課
Tel 0983・43・1204



一日人権擁護委員の菜の花レディーとポスター展最優秀賞受賞者



第26回西都市相撲選手権大会

11月16日、都萬神社境内の相撲場で『第26回西都市相撲選手権大会』が開催されました。これは市相撲連盟が同会場で四半世紀に渡り、毎年行っているもの。競技は幼児の部、小学生の部、中学生の部に分かれて行われ、市内外から8団体(24人)が参加しました。子どもたちは元気よくはだして相撲に取り組み、試合の後は連盟から振る舞われたちゃんこ鍋で体を温めていました。

穂北ものづくり体験教室

11月16日、穂北小学校体育館などで『ものづくり体験教室』が行われました。これは穂北づくり協議会の主催で開催され、同地区の幼児や小中学生などが参加。同協議会のメンバーが指導役となり、幼児はあやとりとストローロケット、小学生はたこ作り、中学生はしめ縄作りを体験しました。体験後は、市食生活改善推進員などが作った『骨っこカレー』を参加者全員で試食しました。



西都スポーツクラブ交流会

11月22日、市民体育館で『西都スポーツクラブ交流会』が行われました。これは新スポーツに親しんでもらおうと同クラブが開催したもの。同クラブのメンバーなど幼児から高齢者まで約40人が参加しました。今回は高鍋からインストラクターを招き、動きやすい体をつくるためのトレーニングも実施。その後、参加者らは普段競技する機会の少ないカローリングなどに挑戦しました。

西都市スポーツ少年団交流大会

11月23日、西都原運動公園陸上競技場で『市スポーツ少年団交流大会(運動会)』が開催されました。これはスポーツ少年団員が相互に交流することでスポーツ少年団活動の充実を図ることを目的として毎年開催されているもの。この日は22単位団449人の団員が参加し、全員で準備運動をした後、保護者も参加したむかで競争や単位団対抗リレーなどで互いに交流を深めました。



西都市高校野球交流大会

11月30日、西都原運動公園野球場で『市高校野球交流大会』が行われました。これは妻高校、西都商業高校の両野球部の競技力向上や地域活性化を目的に開催されたもので今回で2回目。今回は鹿児島実業高校を招待し、両校がそれぞれ交流試合を行いました。普段対戦する機会のない県外強豪校との試合で、両校の選手たちは今後の糧となる貴重な体験をしました。



元オリンピック代表選手を講師に招きスポーツ塾

11月18日、妻北小学校などで『市すこやかキッズスポーツ塾』が行われました。これは子どもたちに運動の楽しさを知ってもらおうと計画されたもの。この日はアトランタ五輪の体操日本代表選手の田中光さんが市内の小学6年生約310人を指導しました。子どもたちは田中さんオリジナルの体操で準備運動をした後、跳び箱やマット運動を行いました。



JA西都 食育イベント サツマイモ収穫

11月18日、西都原で市内の園児たちがサツマイモの収穫体験を行いました。これは『食育』を目的に、JA西都とJA西都中央地区青年部の主催で2004年から開催されているもの。市内の園児ら約230人が参加し、サツマイモの収穫を体験しました。お昼には、JA女性部が作ったサツマイモカレーが振る舞われ、子どもたちはおいしい自然の恵みに大喜びでした。

どろんこになってイモ掘り 自然の恵みに満面の笑顔



妻線廃線30周年を機に 西都のまちづくりを考える

11月30日、妻線廃線30周年事業として『思い出の妻線～廃線から30年～』が開催されました。メイン会場の妻駅跡駐車場には食や雑貨の屋台が並び、さまざまなステージイベントも行われました。また電車ごっこで妻線跡をウォーキングする企画には約500人が参加。途中、雨に降られましたが、参加者は妻線に思いを馳せながらイベントを楽しんでいました。



みのう未来 元気フェスタ

12月7日、三納小中学校などで『みのう未来 元気フェスタ』が行われました。これは住民が日中に参加できるイベントを作ろうと、三納ふるさと祭実行委員会が開催したもの。体育館では住民の作品展示や吉田盆踊りなどのステージ発表がありました。また他会場では収穫祭や健康福祉祭なども行われ、住民たちは初めて開催されたイベントで交流を深めました。

三納地区で元気フェスタ 住民参加の初イベントが開催

みんなの広場

わが家のアイドル（未就学児）・頑張っている小中高生の情報・表紙の題字（さいと）を募集しています。市総務課広報係まで TEL 0983-43-1111 メール：koho@saito-city.jp



ぼくの 声 わたしの

題名
『中学生へ向かって』
三納小学校 6年
菊池 涼香 さん

私は、あと、約3カ月で中学生になります。だから中学生に向かって、2つの目標をたてました。

1つ目は、返事・あいさつを必ず返すことです。この前、帰っていた時、女のひととすれちがったので、「さようなら」と言ったのに、その女の人は、知らない顔をしてすたすたと歩き、あいさつを、返してくれませんでした。私は、「なんであいさつを返してくれないの」と思い、すごいやな気持ちになりました。だから、私はあいさつされたらちゃんとあいさつを返そうと思います。

2つ目は、周りを見て行動をすることです。中学生はいつも周りを見て、1人になっている子がいたらすぐに話しかけて、やさしく接して、すごいと思いました。

中学生になったら、この目標に近い中学生になりたいと思います。



小さな 美術館

はしぐち このは ちゃん
清水保育園・6歳
作品
「うんどう会のおもいで」



わが家の 愛ドル

かねまる にこ
金丸 日香ちゃん
(平成21年8月12日生)

名前の由来通りいつもニコニコ。まわりのみんなを爆笑させてくれてありがとう！
(千畑：哲也さん・妙子さんの長女)

輝ラリ！ 西都っ子



妻中学校1年 寺原大湧君・日高陽太君

昨年11月、県の無形民俗文化財『尾八重神楽』が尾八重神社で奉納され、妻中学校1年の寺原大湧君と日高陽太君が舞を奉納しました。

「神楽は小さい頃から見ていました。面を付けて舞うところがとても迫力があって、自分もやってみたいと思い、小学校4年生から始めました」と日高君。また、寺原君は「神楽を舞っていると、なぜか『次はこんなふうには舞おう、こういうことに挑戦してみよう』と、前向きな気持ちになるんです」と神楽の魅力を語ってくれました。2人は同じ陸上部に所属しており、学校でもお互いに神楽について相談したりして、仲良く練習に取り組んでいるそうです。

「長い神楽の伝統を自分たちも受け継いでいるんだと誇りに思います。これからも続けていきたいです」と話す2人。尾八重神楽は昨年、台湾で初の海外公演も行われました。約900年とも言われる神楽の歴史は、これからも受け継がれていくことでしょう。



平成4年8月28日生
都於郡：中村地区

ひだか めぐみ 日高 恵さん

今月の人

長崎県で行われた『第14回全国障害者スポーツ大会』の青年の部女子1500mで銀メダルを獲得されました。

昨年11月に長崎県で開催された『長崎がんばらんば国体2014』。この大会に合わせて行われた『第14回全国障害者スポーツ大会 長崎大会』において、本市の日高恵さんが青年の部陸上女子1500mで2位、800mで4位となりました。高校1年から陸上を始めた日高さんは、部活動では短距離走を好きだったが、高校卒業を機に好きだった中距離走へ転向。地元のジョギングクラブにも所属し、各地で行われる陸上大会に自分でエントリーして積極的に出場しているそうです。

「社会人なので、休日や夜などに時間を作って練習していますが、仕事との両立がなかなか難しいですね。走るのが好きなので、音楽を聴きながら、楽しく練習しています」と日高さん。大会に出場するのは、たくさんの方が声援を送ってくれたり、頑張っている選手と共に走ることで、自分も頑張ろう！という気持ちになれるからだそうです。日高さんは「今回の全国大会で1位になれなかったのは悔しかったですが、1500mの自己ベストを更新することができたし、初挑戦の800mでも上位に入れました。出場させてもらえて本当に良かったと思います」と大会を振り返ります。

常に目標を立てて、練習に励んでいるという日高さん。次に出場する予定の県内のマラソン大会も、10キロの部での目標順位・タイム達成を目指して毎年出場しているそうです。これから、いろいろな大会にどんどん挑戦していきたいです」と笑顔で話してくれました。

われら 地域リポーター



今月のリポーター
妻南地域づくり協議会
健康福祉部 沼口 信男さん

妻南地域づくり協議会では、11月9日(日)に第2回ウォーキング大会を実施しました。今年は西都原考古博物館広場を起点に約4キロメートルのコースとなりました。幼児や小学生に人気のある「妖怪ウォッチ」のシールをチェックポイントで配布することにしたりと、幼稚園、小学校から団体で参加申し込みがあり、当日は朝まで雨が降って参加者が少し減りましたが、子どもたちだけでなく、大人もたくさんの方に参加していただき200名を超す人が歩きました。



ウォーキング大会の様子



チェックポイントでシール配布

昼食前に市役所健康管理課の方から「特定健診」受診率向上についての講話をしていただいたあと、前日から準備していたいただいたカレーを考古博物館の体験館の軒下でおいしくいただきました。

今月のイベント & お知らせ

2015 January

EVENT & NEWS

● イベント ●

1100番の日 「せんがわ交流会」

- 日時 1月10日(土曜) 10時~12時
- 会場 あいそめ広場
- 内容 パレード、園児による演奏、ぜんざいの振る舞い、パトカーや白バイの展示と搭乗体験など
- ※雨天時はパレードのみ中止
- 問い合わせ 生活環境課
Tel 0983-43-3485

- 日時 15時
- 会場 西都児湯クリーンセンタープラザ施設
- 内容 再生品の販売「まだまだ使えるよ!」コーナー
- ※修繕した家具や自転車などの展示。抽選会やゲームにより、格安価格で販売します。
- 各種展示コーナー
小学生による環境ポスターの展示、各種リサイクル品・西都にはわ生活学校の作品展示、センターの業務紹介
- ガラス細工体験コーナー
サンドブラストを用いたガラス細工、七宝焼、とんぼ玉の制作(当日受付、材料費が必要です)
- フリーマーケット
出店ご希望の方はお問い合わせください。
- ミニ物産展
- 問い合わせ 西都児湯クリーンセンター
Tel 0983-41-1761
- 日時 2月1日(日曜) 10時~15時
- 会場 尾八重有楽椿まつり

消防出初式

- 日時 1月11日(日曜) 8時~、放水予定 10時
- ※朝6時にサイレンを吹鳴
- 会場 山角橋下河川敷公園
- ※雨天時は市民会館で表彰式を実施
- 内容 消防団車両52台によるカラー放水、「西都心華エイサー」によるエイサー演舞など
- 問い合わせ 消防本部
Tel 0983-43-2466

九州シニアエイト サッカーフェスティバル

- 日時 1月17日(土曜) 18日(日曜)
- 会場 清水台総合運動公園
- 問い合わせ スポーツ振興課
Tel 0983-43-3478

西都原エングレオ 4時間耐久

- 日時 1月13日(火曜) 18日(日曜)
- 会場 尾八重眺峰館(メイン)、有楽椿公園(花見会場)
- ※両会場間をジャンボタクシーで送迎します。
- 内容 眺峰館会場 郷土芸能披露(尾八重神楽・その他)、地場産品の販売など
- 有楽椿公園 野だて、ゆず茶、ぜんざいなど
- その他 特典(しし汁、山菜おこわ、野だて、抽選など)の付いたパスポート(1000円)を東米良地域づくり協議会および観光協会で販売中です。
- 販売・問い合わせ 東米良地域づくり協議会
Tel 0983-49-3031
- 観光協会
Tel 0983-41-1557
- 開館時間 10時~17時
- 休館日 毎週月曜
- ハレー・ダビットソン展
期間 1月6日(火曜)~11日(日曜)
- まちなかギャラリー
「夢たまご1月の催し」

- 3年目となる自転車レースイベントが今年も開催されます。西都原古墳群を交通規制し、自転車の4時間耐久レースを行います。
- 日時 1月18日(日曜) スタート 8時30分、ゴール 12時30分、レース終了後はキッズレースを開催
- ※交通規制は8時~14時
- 会場 西都原古墳群内周回コース
- 問い合わせ NPO法人輪プロジェクトみやぎ
Tel 0983-44-4289

石野田白太鼓踊

- 市指定無形民俗文化財。当日は保存会や地元保育園児による踊りが奉納されます。
- 日時 1月25日(日曜) 11時~13時
- 会場 石野田火除地蔵堂(三財石野田地区)
- 問い合わせ 観光協会
Tel 0983-41-1557

懐かしの映画祭

- 日時 1月30日(金曜)

- 水彩画&パッチワーク展
期間 1月13日(火曜)~18日(日曜)
- 書初め展・協会会員展
期間 1月20日(火曜)~25日(日曜)
- 水彩画クラブ「表」作品展
期間 1月27日(火曜)~2月1日(日曜)
- ※内容など変更になる場合もあります。
- 問い合わせ まちなかギャラリー「夢たまご」
Tel 0983-42-0027
- 募 集 ●
- 「からいも交流・春」は、日本在住の留学生を全国から南九州に招いて行う2週間のホームステイプログラム事業です。「NPO法人からいも交流」では日本の大学に在籍する留学生を受け入れていただけるホストファミリーを募集しています。
- 受入期間 3月8日(日曜)
- 申込み期間 1月20日(火曜)~22日(日曜)
- 申込締切 1月20日(火曜)
- 問い合わせ NPO法人からいも交流 宮崎ブロック西都児湯からいも交流実行委員長 押川
Tel 0983-23-0961
- 小学生・高校生のための「春休み海外派遣」
公益財団法人・国際青少年研修協会では、7事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。
- 内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流など
- 派遣先 米国・英国ほか
- 日程 3月25日(水曜)~4月5日(日曜)
- ※事業により異なる
- 対象 小3~高3まで
- ※事業により異なる
- 説明会 全国12都市
- 参加費 (1月下旬)
35・8~49・8万円
- 締切 2月2日(月曜)

再生の森「環境フェスタ」2015

- 日時 2月1日(日曜) 10時~12時
- 会場 文化ホール
- 問い合わせ 文化ホール
Tel 0983-32-6300

- 開場 18時
- 1月31日(土曜) 開場 9時30分
- 会場 文化ホール
- 入場料 500円(1日通し券・出入り自由)
- ※高校生以下は無料です。
- ※両日とも鑑賞本数に関わらず同料金となります。
- 上映作品・開始時間 1月30日(金曜)
①野菊の如き君なりき 18時30分
②カルメン故郷に帰る 20時10分
③カルメン故郷に帰る 10時
④カルメン故郷に帰る 12時
⑤二十四の瞳 12時
⑥野菊の如き君なりき 14時40分
⑦喜びも悲しみも幾年月 16時20分
- 問い合わせ 文化ホール
Tel 0983-32-6300

■ 問い合わせ (公財) 国際
 青少年研修協会
 TEL 03・6417・9721

お知らせ

境界トラブル無料相談所

宮崎法務局では、土地の境界問題についての無料相談所を開設します。
 ■ 期日 2月15日(日曜) 10時～16時

■ 場所 宮崎市民プラザ4F
 ■ 問い合わせ 宮崎地方法務局
 TEL 0985・22・5125

九電から節電のお願い

電力の安定供給のため、節電にご協力いただきますようお願いいたします。
 ■ 期間 3月31日までの平日
 ■ 時間帯 8時～21時
 ※ お客さまの生活、健康や生産・経済活動に支障のない範囲でお願いします。
 ■ 問い合わせ 九州電力高鍋営業所
 TEL 0120・986・703

感電事故防止について

九州電力では、たこ揚げの季節である冬季に感電事故防止のためのPR活動を推進しています。
 ● 電線近くでのたこ揚げはやめましょう。
 ● 切れた電線には絶対に触れないでください。
 ● 電柱・鉄塔に登らないでください。
 ● クレーン車や重機は電線に注意してください。

■ 問い合わせ 九州電力高鍋営業所
 TEL 0120・986・703

みやざき若者サポートステーションのご案内

進路(就労・就学)に悩まれている若い方・ご家族に対して職業的自立をサポートします。※ご利用は無料です。
 ■ 対象者 本人(15～39歳) ご家族
 ■ 利用時間 10時～17時
 ■ 休日 土・日・祝・年末年始
 ■ 内容 個別相談・各種セミナー

ナー・職場体験など
 ■ 問い合わせ みやざきサポートステーション
 TEL 0985・25・4345

くらし

相談

行政相談

■ 日時 1月8日(木曜) 10時～12時
 ■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

無料健康相談

■ 日時 1月13日(火曜) 9時30分～11時30分
 ※ 次回は2月10日(火曜)に開催します。

■ 会場 保健センター1階
 ■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146

無料人権相談

■ 日時 1月20日(火曜) 10時～15時
 ■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 問い合わせ 市民協働推進課
 TEL 0983・43・1204

無料法律相談(要予約)

■ 日時 1月13日(火曜) 13時30分～16時
 ■ 会場 総合福祉センター
 ■ 予約・問い合わせ 社会福祉協議会
 TEL 0983・43・4613

休日納税相談

■ 日時 1月25日(日曜) 9時～16時
 ■ 会場 市役所税務課
 ■ 問い合わせ 税務課
 TEL 0983・43・1061

消費生活無料相談(要予約)

■ 日時 2月3日(火曜) 13時～16時
 ※ 相談時間は1人30分です。
 ■ 会場 市役所南庁舎1階
 ■ 予約・問い合わせ 生活環境課
 TEL 0983・43・3485

母子手帳交付

■ 日時 毎週火曜日 13時～13時30分
 ■ 会場 保健センター1階

■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・1146

その他

県内一斉消毒の日

今月の納期

■ 納付期限 = 2月2日(月曜)

- 市・県民税(4期) ○国民健康保険税(7期)
 - 介護保険料(7期) ○後期高齢者医療保険料(7期)
- ※口座振替・コンビニ払いも利用できます

■ 期日 1月20日(火曜)
 毎月20日は県内一斉消毒の日です。飼養衛生管理基準を守り日本一安全・安心な畜産を目指しましょう。
 ■ 問い合わせ 農政課
 TEL 0983・43・0382

国民健康保険高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証の交付式

■ 日時 1月30日(金曜) 9時～
 ■ 会場 コミュニティセンター13階
 ■ 該当者 昭和20年1月2日

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目	電話番号
1	1	木	上山医院	整形外科	43-1129
	2	金	西都児玉眼科	眼科	43-3456
	3	土	ここの整形外科	整形外科	43-2200
	4	日	さいとう耳鼻咽喉科医院	耳鼻咽喉科	43-4311
	11	日	いわみ小児科医院	小児科	42-1500
	12	月	佐藤クリニック	泌尿器科・内科	43-5309
	18	日	のぐち眼科クリニック	眼科	42-0039
	25	日	大塚皮膚科医院	皮膚科	43-5234
2	1	日	西都病院	精神科・内科	42-0143

■ 2月1日生まれの国民健康保険の方、昭和15年2月1日～2月29日生まれの方
 ※ 該当者には文書を郵送
 ■ 問い合わせ 健康管理課
 TEL 0983・43・0378

交通事故相談(要予約)

■ 日時 平日の9時～16時
 ■ 会場 西都地区交通安全協会
 ■ 問い合わせ 西都地区交通安全協会
 TEL 0983・43・0294

広告 創業30年信頼と共感を胸に常に喜ばれるサービスを!

しろあり防除・その他害虫駆除 JA西都指定取引店 プロにお任せください!

三共しろあり西都店

〒881-0027 宮崎県西都市大字南方231番地8
 TEL: (0983) 42-1005
 FAX: (0983) 43-3493

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

広告

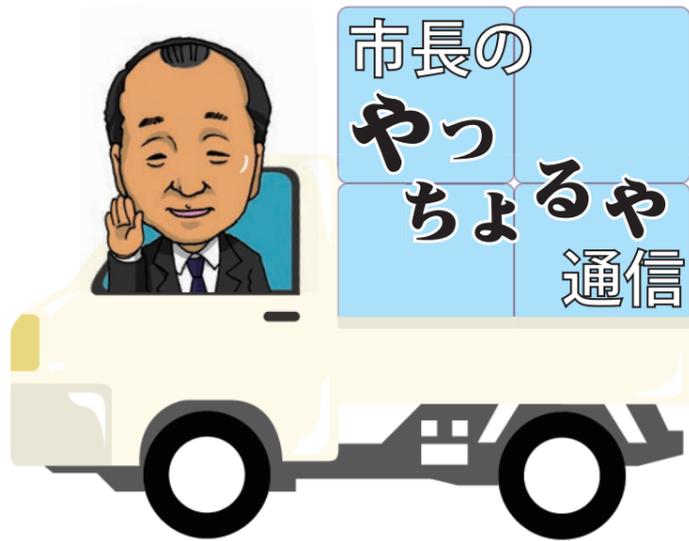
薬剤師のいる薬局でしか販売できない薬を多数取り扱っています。全国の病院の処方せんを受付中。(200余医療機関の実績あり)
 特製自家製剤(かぜ薬・せき止めなど)はキキメで評判です。
 コーサー、ノブ、ドクターシーラボ化粧品も扱っています。(敏感肌用)

創業90年 (株)長嶺薬局

【宮交バスセンター前】
 平日 朝 9:00～夜 7:30
 祭日 朝 10:00～夜 7:00
 休日: 日曜日

宮崎県西都市有吉町1-3 TEL.(0983)43-0107 支店 ☆わかば薬局(大塚病院隣) ☆みふね調剤薬局(妻中正門前) ☆昭和町薬局(宮崎市内)

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。



MRRTテレビ 『あるあるセブン』の効果

昨年11月10日、MRRT開局60周年を記念したテレビ番組『あるあるセブン』に出演しました。この番組は県内26市町村のさまざまな情報を毎週月曜日の午後7時から週替わりで放送しているもので、この日は1時間まるごと西都市特集ということで取り上げていただきました。

本番当日は、スタジオでの生放送という人生初の経験でかなり緊張しましたが、西都市内のいろいろな場所や人物をあらかじめ9月から10月にかけて取材して編集されたVTRをスタジオで見ながら、西都の良さを何とか伝えられたのではないかと思います。一緒に出演した菜の花レディーの市原さんや観光協会の藪内さんも、的確に上手に答えておられ頼もしく感じましたし、本市のゆるキャラ『コノハナちゃん』も元氣いっぱいアピールしてくれました。

この番組が放送されてから、たくさんの方の電話やメールが私のところや市役所に寄せられ、「西都のPRができて良かったね」、「終始、笑顔で印象が良かった」、「西都にある知らないところや催しがある」とは知らなかった、「大変勉強になった。今度行ってみよう」など、さまざまなご意見や感想をいただきました。後日、たまちゃんだんごの売れ行きも相当良かったとお聞きしました。



テレビ『あるあるセブン』で本市をPR

橋田和実

午後7時から8時までの視聴率の高い、いわゆる「ゴールデンタイム」でのテレビ番組の反響の大きさはあらためて驚かされました。本市の名所や食べ物、そしてイベントなどをもっともっとPRしなくてはいけないと反省させられました。

市としてもテレビ局や新聞社などマスメディアの方々にも少しでも取材していただけるように、旬な話題をいち早く情報提供するなど努力していく必要がありますので、市民の皆さまもこうした取り組みにご理解とご協力をお願い申し上げます。



『中山棒踊』とそれを見つめる子どもたち

11月22日、都於郡の中山地区で市の無形民俗文化財である『中山棒踊』の奉納が行われました。

「エイヤサー、エイエイ」独特の掛け声を掛けながら長短の棒などを使い舞われる同踊り保存会による棒踊り。それを『子ども中山棒踊り』を披露する山田保育所の園児、山田分校の児童たちが真剣に見つめていました。

こうやって地元の文化が引き継がれていくんだと感じた瞬間でした。

(ひ)

編集後記

COOKING



ヘルスマイト おすすめレシピ

カルシウムたっぷり!

いもチーズ みたらし団子

recipe

- 材料 (4人分)
- ・白玉粉 ……100 g
- ・スキムミルク ……大さじ3
- ・サツマイモ ……200 g
- ・水 ……60cc
- ・チーズ ……60 g
- たれ
- ・砂糖 ……大さじ2と1/3
- ・しょうゆ ……大さじ1
- ・水 ……1/3カップ
- ・片栗粉 ……小さじ2

●作り方

- ①サツマイモは皮をむき、柔らかくなるまでゆでてつぶす。熱いうちにスキムミルクを加えて混ぜる。
- ②白玉粉に水を加えた後、①を加えて、耳たぶくらいの柔らかさになるように練って、16等分しておく。
- ③チーズを1cm角に切り、②の生地に入れて丸める。
- ④たっぷりのお湯で③の団子をゆでる。ゆで上がったら水にとり、冷やす。
- ⑤たれの材料を全て鍋に入れて煮立て、同量の水で溶いた片栗粉を入れてとろみを付ける。
- ⑥皿に④の団子を盛り、上から⑤をかけて出来上がり。

うめもん 豆知識



サツマイモはビタミンCやカルシウム、カリウム、食物繊維などを豊富に含んでいます。サツマイモに含まれるビタミンCはジャガイモと同様、加熱しても壊れにくいことが特徴。積極的に食べたい食材です。

人の動き (平成26年12月1日現在)

■人口	30,955 (-2)	■男	14,563 (-1)
■世帯数	12,183 (+12)	■女	16,392 (-1)
■転入	49	■転出	42
		■出生	18
		■死亡	27
■高齢化率 (65歳以上)	32.29%		

プロ野球球団「東京ヤクルトスワローズ」のグッズ

「東京ヤクルトスワローズグッズ (フリフリストラップ・つば九郎根付け・ステッカー)」をセットで3人の方にプレゼントします。



プレゼント応募方法

はがき・メールに住所、氏名、年齢、電話番号と広報紙に関する感想や西都市への思いなどを書き、下記まで応募ください。締切は1月31日(当日消印有効)です。※賞品をこのはな館まで取りに来られる方に限ります。※当選者には後日連絡します。【宛て先】〒881-8501 西都市総務課「プレゼントもらっちゃおう1月号」係。または、Eメール:koho@saito-city.jpまで。

11月号プレゼント「本部はにわ製作所の『はにわの置物』」の当選者です。おめでとうございます。

村井ふみよさま (都於郡)

BOOKS ~市立図書館の新刊より~ オススメの本

●『ものの見方検定』 ひすい ことろう / 著 祥伝社



例えば犬のウンチを踏んだとしても、例え絶望の底に陥ったとしても…「最悪」は0.1秒で最高にできる! ものの見方次第。退屈な人生か、面白くするか…決めるのは「考え方」です。21問のクイズを解くことで、人生を100倍楽しんでみませんか!?

●『超でっかいウツボとへんてこウナギたち』 ケイシー・ランド / 著 鈴木出版



ちょっと不気味で、興味の尽きない深海生物。近年何かと話題となる深海生物…。深く、暗く、危険がいっぱいなど生きていくウツボやウナギ、アナゴの仲間たちの不思議な生態を、写真やイラストで楽しく紹介してあります。



滝一郎の
ちよっと

みちくさ

第30回

ツリガネニンジン (トトキ)

ツリガネニンジンとはキキョウ科の多年草で、トトキとも言う。トトキのトトは東北地方で「ツツ」のことである。北海道、本州、四国、九州など、日本各地の山野に普通に見られる。西都市内では一ツ瀬川の河川敷や、西都原の古墳周辺に多い。
 高さ1mくらい。根出葉は長柄を持ち、ほぼ円形。茎葉は長楕円形、卵形または披針形で縁に不規則な鋸歯があり、3〜4枚ずつ輪生する。夏から秋に、茎上部に伸びた葉柄に下向きの鐘状花が咲く(写真上)。花冠の先は五裂し、淡紫色または白色で長さ約1.5cm。
 根を干して乾かしたものを沙参と呼び、全組織中に含まれるイスリンとサポニンに去痰作用があり、風邪をひいたとき煎じて飲むとよい。また桔梗の根の代用として一日8gを煎じて健胃・去痰薬にする。
 春に芽を吹いた若芽は食べられる。芽を摘むと白い汁が出てくるが、水にさらしてア



クを抜き、あえ物にして食べると山菜とは思えない美味である。特に白あえがよい。
 山菜料理が盛んな東北地方に行くと「山でうまいのはオケラにトトキ、里でうまいのはウリ・ナスビ」という。日当たりのよい原っぱや土手などに生えていて、子どもでも簡単に採集する。
 秋に青紫色の花をつける。その釣鐘そっくりの花が、秋風にチラチラと揺れるさまからツリガネニンジンという名



前が付いた。別名を「チョウウチンバナ」といつて子どもたちが花を採って遊ぶ。
 学校帰りに道端のスイスイコンボを採っていると、ワラビの拳骨とツクシの坊やを押し分けるようにして背伸びしたツリガネニンジンの緑が美しい。
 (文・写真/滝 一郎)